

## 金井副会長がブライアン・ホールデンヒューマニタリアンアワード受賞

金井昭雄副会長（株式会社富士メガネ代表取締役会長）が、米国オプトメトリー学会（The American Academy of Optometry 略称 AAO）より「ブライアン・ホールデン ヒューマニタリアンアワード（The Brien Holden Humanitarian Award）」を受賞しました。

「ブライアン・ホールデン ヒューマニタリアンアワード」は、発展途上の国や地域レベルで視力ケア向上のための顕著な貢献を行った個人または団体を称えるために2年前に創設されました。今回は、金井副会長の長年にわたる海外難民への視力改善活動の功績が評価されたものです。

金井副会長は、1972年、サザンカリフォルニア・カレッジ・オブ・オプトメトリー（現 MBKU）を卒業し、米国のドクター・オブ・オプトメトリー学位を取得したオプトメトリスト（視力ケアドクター）。

授賞式は、2018年11月9日、米国テキサス州 サン・アントニオ市にあるヘンリー B. ゴンザレスコンベンションセンターで開催された AAO の米国オプトメトリー学会「アカデミー 2018 サン・アントニオ（Academy 2018 San Antonio）」の中で執り行われました。ジョセフ P. ショヴリンアカデミー会長より大理石の盾を手渡されたあと、この日集まったアカデミーメンバーを前にスピーチ、大きな拍手が沸き起こりました。



ジョセフ P. ショヴリンアカデミー会長と金井副会長